

仕 様 書

1. 保守点検の目的

手術・内視鏡室用映像記録システム（以下「物品」という）が常に正常な状態で作動するよう維持すること及びそのために必要な保守業務を円滑に実施することを目的とする。

2. 契約期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで 但し、本件物品を更新する場合は、本保守契約の終了について発注者及び受注者で協議を行う。

3. 保守対象装置

名 称：(1) 手術室映像記録システム 一式

(2) 内視鏡室映像記録システム 一式

設置場所：大阪市中央区大手前3-1-69

地方独立行政法人大阪府立病院機構

大阪国際がんセンターが指定する場所

4. 保守業務

物品の機能を維持するため、次のとおり保守を行うものとする。

但し、装置、システム（ソフトウェア、ハードウェア）のアップグレード、オーバーホールは保守業務の対象外とする。

(1) 手術室映像記録システム

① 保守点検

受注者は、年1回業務委託期間中、当センターが指定する日に技術員を派遣し、手術室機器、サーバ機器について動作点検・清掃を行うものとする。

② 緊急修理

受注者は保守点検とは別にトラブル発生時、当センターからの依頼時に、発注者の連絡によりその都度、センドバックもしくはオンサイト保守を判断し、緊急修理を行うものとする。なお、オンサイト保守は平日 9:00～17:00 と

し、

作業費用は受注者の負担とする。

③ 部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は、発注者が負担するものとする。

④ リモートサポート

受注者はトラブル発生時、当センターからの依頼時、1ヶ月のうち1回のサーバ定期監視時に通信回線による遠隔操作による保守を行うものとする。

⑤ センドバック保守 受注者はトラブル発生時、当センターからの依頼時に代替品を発送する。

⑥ 手術室映像記録システム保守対象装置詳細

設置場所	対象装置	数量	単位
手術室	医用画像装置	12	式
手術室	医用画像管理システム	12	式
手術室	ネットワークカメラ（術場映像）	12	式
手術室	術野カメラシステム	12	式
手術室	55 型大型液晶ディスプレイ（壁掛）	12	式
手術室	31 型 3D/4K マルチ表示モニタ	12	式
スタッフステーション	49 型大型液晶ディスプレイ（壁掛）	1	式
スタッフステーション	16 分割マルチ配信端末	1	式
術中情報センター	49 型大型液晶ディスプレイ（壁掛）	2	式
術中情報センター	16 分割マルチ配信端末	2	式
術中情報センター	動画像配信システム	1	式
術中情報センター	病理画像配信システム	1	式
カンファレンスルーム	視聴編集端末	4	式
麻酔科医控室	49 型大型液晶ディスプレイ（壁掛）	1	式
麻酔科医控室	16 分割マルチ配信端末	1	式
サーバ室	手術動画サーバ	1	式

(2) 内視鏡室映像記録システム

① 保守点検

受注者は、年1回業務委託期間中、当センターが指定する日に技術員を

派遣し、各機器、サーバ機器について点検を行うものとする。

【サーバ機器】

- ・ 外観及び取付確認
- ・ テプラによる名称表示、識別表示確認
- ・ 配線結束、コネクタ抜け等確認
- ・ 装置の LED 確認 ・ 動作音確認
- ・ ストレージ使用量／残量確認
- ・ UPS 状態確認
- ・ ログ取得

【レコーダ機器】

- ・ 映像入力端子確認
- ・ タッチパネル映像出力確認
- ・ タッチパネルシリアル確認
- ・ タッチパネル音声出力確認
- ・ LAN 確認
- ・ タッチパネル操作確認
- ・ 記録再生操作確認
- ・ 転送確認

【クライアント機器】

- ・ ログイン確認
- ・ データ検索確認
- ・ データ再生確認
- ・ ストレージ使用量／残量確認
- ・ 配信映像確認

② 緊急修理

受注者は保守点検とは別にトラブル発生時、当センターからの依頼時に、発注者の連絡によりその都度、センドバックもしくはオンサイト保守を判断し、緊急修理を行うものとする。なお、オンサイト保守は平日 9:00～17:00 とし、作業費用は受注者の負担とする。

③ 部品代

保守点検及び緊急修理に必要とする全ての部品代は、発注者が負担するものとする。

④ リモートサポート

受注者はトラブル発生時、当センターからの依頼時、1ヶ月のうち1回のサーバ定期監視時に通信回線による遠隔操作による保守を行うものとする。

る。

⑤ センドバック保守

受注者はトラブル発生時、当センターからの依頼時に代替品を発送する。

⑥ 内視鏡室映像記録システム保守対象装置詳細

対象装置	数量	単位
【サーバ機器】		式
OPELIO サーバ H/W	1	式
ネットワークカメラレコーダ	2	式
増設用 HDD 2 TB	4	式
NSR クライアント PC	2	式
【レコーダ機器】		式
OPELIO レコーダ本体	4	式
OPELIO レコーダ本体（4 ch）	3	式
タッチパネルモニタ	7	式
HD コンバータ	13	式
HD コンバータ	13	式
USB バーコードリーダー	1	式
【クライアント機器】		式
BD デュプリケータ	1	式
OPELIO クライアント PC	4	式
NSR クライアント PC	2	式

5. 報告書の提出と検査

受注者は、4の保守業務の完了後、速やかに報告書を発注者に提出するものとする。

6. ウイルス対策ソフト等の導入

各サーバ及びクライアント端末にウイルス対策ソフトを導入する等、適切な対策を 施すこと。なお、それに必要な費用は全て受注者の負担とする。

7. 損害賠償

- (1) 4の保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により発注者の建物、設備等を滅失又毀損した場合、受注者はこれを原状に復し、又は、原状回復に代えて損害を賠償 しなければならない。
- (2) 4の保守業務の実施にあたり、受注者の故意または過失により保守対象以外の発注者の装置、データ、プログラム等を損傷または滅失した場合、受注者はこれを原状に復し、 または、原状回復に代えて損害を賠償しなければならない。
- (3) 受注者の責にきすべき事由により、4の保守業務の一部または全部を行うことが出来ず、発注者に損害が生じた場合には、発注者は損害金の支払いを受注者に請求することができる。

8. 個人情報の保護 受注者及び本件業務に従事している者又は従事していた者は、業務上知り得た個人情報 を第三者に漏らし、又は他の目的に利用してはならない。

9. セキュリティ

メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、医療情報部へ詳細情報を報告すること。

1. 物品設置場所

大阪市中心区大手前3－1－69

地方独立行政法人大阪府立病院機構 大阪国際がんセンター

2. 物品明細

機器名称	製造元	シリアル No.
ABL800 FLEX	ラジオメーター株式会社	754R0813N007
AQT90FLEX	ラジオメーター株式会社	838R0055N004

3. 点検業務

(1) 点検の実施

履行期間中に2回の点検(半年点検、1年点検)を行う。点検については当センター職員と日程を相談の上、技術員を派遣し行うものとする。

(2) 点検内容

下記項目について点検を行うこと。

【ABL800FLEX】

① 半年点検および1年点検で行う項目

1. 血液測定回路洗浄と、リークの有無の確認
2. インレット部の状態および動作確認
3. 測定モジュールのバルブ、ポンプローターの状態および動作確認
4. 測定モジュールの接続チューブの状態確認
5. OXI モジュールの状態および動作確認
6. 電極メンブランの状態確認もしくは交換
7. オートチェックモジュール内の汚れ、動作等の確認

② 1年点検でのみ行う項目

8. フルイドチャネル部のポンプチューブ交換およびポンプローターの状態確認
9. フルイドチャネル部のバルブ状態および動作確認
10. ボトル検出センサー部の状態および動作確認
11. ボトルコネクター部の状態確認
12. 機器本体のファンフィルターの状態確認もしくは交換
13. キャリブレーションガスブロー部の、動作および状態確認
14. 温度制御チェックプログラム、冷却ファンの状態確認
15. 液センサーの動作プログラムの確認
16. オートサンプラーのトレイの調整
17. DMS 電圧確認
18. タッチスクリーン周辺の汚れ確認
19. バーコードリーダーの動作確認
20. プリンター印字状態の確認
21. キャリブレーションおよびQC 測定実施

【AQT90FLEX】

① 1年点検および半年点検で行う項目

22. エラーやメッセージ履歴の確認
23. データのバックアップと、ドライブ容量の確認
24. 測定系の動作各部（インレットホイール、ストレージホイール、Cup センサー、インキュベーション部、プロセスホイール部、オプトユニット、ニードル周辺）の

状態確認と清掃

25. プリンター周辺、下部 FAN 周辺、バーコードリーダー部の状態および動作の確認と清掃

26. ローラーポンプおよびチューブ類状態確認と清掃

27. タッチパネルの動作確認

28. サンプルチューブ用バーコードリーダーの点検

29. システムチェックプログラムの実施と、動作内容の確認

30. 画面、外装の掃除

31. システムクリーニング実施

② 1 年点検でのみ実施する項目

32. インレットドアベルト、チューブ類一式、流路フィルタ、穿刺ニードル、P4 ローラポンプヘッド、ドライヤフィルタ、PC フィルタの交換

33. 次亜塩素酸での配管掃除

(3) 修理費用の負担

物品の修理にかかる費用については、交換を要するものを全て含む。

4. 報告書の提出

受注者は保守業務完了後、速やかに報告書を作成し、当センター担当者の確認を受け提出するものとする。

5. 個人情報の保護

受注者は業務上知り得た情報を第三者に漏らしたり、他の目的に使用してはならない。

6. セキュリティ

メンテナンス時にファームウェアのアップデートが可能な場合は行い、医療情報部へ詳細情報を報告すること。

7. その他

本仕様書に定めない事項については、その都度発注者及び受注者で協議し決定する。